

● 媒体概要

料理 通信

The Cuisine Press

Web 料理通信

or WASTE?

“Eating with Creativity”

創刊 2006年6月
発行形態 月刊(毎月6日 全国書店にて発売)オールカラー112ページ
発行部数 68,000部(公称)
定価 1,090円(本体991円)

“食で未来をつくる・食の未来を考える”

サイトオープン 2016年2月17日
サイトURL <https://r-tsushin.com/>
サイトPV 38万/月(2020年7月時点)

“無駄にするの? それとも?”
ソーシャルアクションプロジェクト

サイトオープン 2017年4月24日
サイトURL <https://or-waste.com/>

● 会社概要

社名 株式会社 料理通信社
所在地 〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-43
代表番号 ☎050-1746-1145
代表者 代表取締役 八島智史
設立年月 2005年11月
資本金 9500万円

*2011年11月より、料理通信社は“社会のビジュアルコミュニケーション活動に貢献する”アマナグループ(<http://amana.jp>/東証マザーズ上場)に参画しています。



OUR CONTRIBUTION TO SDGs——

料理通信社は「SDGメディア・コンパクト」加盟メディアです。

国連が、世界各国の報道機関とエンターテイメント企業を対象に発足させた「SDGメディア・コンパクト」は、SDGsに対する認識を高め、さらなる行動の活性化を支援することを目的としています。料理通信社は「SDGメディア・コンパクト」の加盟メディアとして、今後より一層、食の領域と深く関わるSDGs達成に寄与するメディア活動を続けて参ります。



料理通信

株式会社
料理通信社
会社案内

＼ 生産者 ／＼ 料理人 ／＼ 生活者 ／
作り手、使い手、食べ手を結ぶ

料理通信社は、「食」専門の雑誌、WEB等のメディア事業を基軸としながら、「食」領域のマーケティングコミュニケーションサービスを提供しています。



雑誌『料理通信』

“Eating with Creativity
(食に知恵と工夫を。生み出す力を。)”をテーマに
作り手(生産者)、使い手(料理人など)、
食べ手(生活者)を取り結ぶ、
クリエイティブフードマガジン。

月刊68,000部発行

380,000 PV／月間
食で未来をつくる・食の未来を考える
WEB『The Cuisine Press』

国内外から“食の知”が結集した
新しい共創型WEBプラットフォーム。



OUR COMMUNICATION PLATFORM

料理通信社の
最新情報を
いち早くチェック。

SNS



3万5千人 13万人 6万人

メールマガ会員に
向け配信
メールマガジン

週2回／2万人

食のソーシャルアクション
プロジェクト

『or WASTE?』

フードロスをはじめとした地球規模で抱える
社会的課題に対して、食材や地域資源の大
切さを示唆するアクションを行う活動体。



食 のオピニオニーラーたちのアンテナを刺激する雑誌『料理通信』の刊行、“食で
未来をつくる・食の未来を考える”をテーマにしたWEBサイト「The Cuisine
Press」、食を取り巻く社会課題に向き合うアクションを行う活動体「or WASTE?」、
Facebook、TwitterなどのSNSを運営。さらに、それらで培った「食」領域の知見や
ノウハウ、ネットワークを活かし、各種コンテンツ制作、商品開発、マーケット分析、
海外市場レポートなどのコミュニケーションデザインサービスを手掛けています。

OUR SOLUTIONS

「食」のコミュニケーションデザイン機能

メディア活動等を通じて培った「食」領域の知見やノウハウ、ネットワークを
存分に活かしたソリューションを提供しています。

SOLUTION 1

コミュニケーションプランニング

「食」と接点をもつ事業活動におけるマーケテ
ィングコミュニケーション上の課題抽出及び、
その解決に向けたプランニングの実施。

SOLUTION 2

マーケティング支援

食のプロや、食業界のキーマンを起用した説得力のある情報発信を行うなど、
課題に応じて多彩なソリューションを提供。読者・ユーザーを対象とした該
当商品・サービスに対する意見調査やモニタリング、海外のジャーナリスト
ネットワークを活用した現地の食文化や食トレンドに関する情報収集も。



SOLUTION 3

編集プロダクション／コンテンツ制作

オウンドメディア全般から、
特定のブランドや販促ツー
ル内での「食」を切り口とした
コンテンツをハイレベル
なクオリティで制作。



SOLUTION 4

レシピ／メニュー開発



食のプロをキャスティングし、該当商品
や食材の特性を魅力的に伝えるレシピ開
発や飲食業態でのメニューを提案。また、
それに付随したコミュニケーションコン
テンツの制作までカバー。

SOLUTION 5

地域活性化支援

地方自治体による「食」を切り口としたツ
ーリズム強化や地域産品の販路拡大など
の様々な課題に対し、食の専門メディア
独自の視点で、各地域の食資源のみなら
ず、食を支える地域の自然や人々の魅力
を掘り起こし、多彩なソリューションへ
の展開を行っています。

